▽ 確定申告や住民税申告で医療費控除を受けられる方へ

※医療費控除の申告を受ける際は、6ページの「領収書のまとめ方」を参照され、領収書の合計を記載してきてください。

医療費控除の明細書の記載例

医療を受けた人	続柄	病院・薬局などの支払先の名称	医療費の区分	支払った医療費	左のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
さつま　太郎	本人	○○病院	診察・治療	170,000	
〃	〃	△△薬局	医薬品購入	30,000	
さつま　花子	妻	○○病院	診察・治療	350,000	125,000
〃	〃	△△薬局	医薬品購入	50,000	
合		計		**600,000**	**125,000**

※医療費控除の対象となる金額は次のとおりです。

医療費控除額（上限200万円）＝医療費（保険金などで補てんされた額を除く）－10万円（総所得が200万円以下の人は総所得金額の5%）

※申告の結果、町県民税が非課税又は均等割のみ課税の場合は、医療費控除は必要ありません。

令和　7　年分　医療費控除の明細書

※ 提出用

住 所　さつま町

公民会

氏 名

医療を受けた人	続柄	病院・薬局などの支払先の名称	医療費の区分	支払った医療費	左のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
合		計		A	B